

単元や題材など内容や時間のまとまりを見通した、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善(例)

【学 年】 小学校第4学年

【単元名】 垂直・平行と四角形 【小単元】 垂直と平行，垂直や平行な直線のかき方（5時間扱い）

【育成する資質・能力】

〔知識及び技能〕	〔思考力，判断力，表現力等〕	〔学びに向かう力，人間性等〕
B(1)ア (ア) 直線の平行や垂直の関係について理解すること。	B(1)イ (イ) 図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し，構成の仕方を考察し図形の性質を見いだすとともに，その性質を基に既習の図形を捉え直すこと。	数学的に表現・処理したことを振り返り，多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度，数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。

【主な学習活動と留意点】

前単元からのつながり：角の大きさについて単位と測定の意味を理解し，角の大きさが測定した。
(4年)

働かせる見方・考え方：図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し，図形の性質について考察すること

段階	学習活動（時間）	留意点
事 象 数 学 を 化 す る	1 道路地図の中に見える角を調べながら，小単元の目標を見いだす。(1)	<p style="text-align: center;">学習意欲を高め，学習の目標を確認する場面</p> <ul style="list-style-type: none"> ☞線と線がどんな角度で交わっているのかを分度器で測定しながら，直角や角について理解する場面を位置付ける。 ☞直線の交わり方について考えていこうという意欲を高めるようにする。
	直線の交わり方について考えていこう。	
問 題 解 決 ・ 決 技 を 能 通 を し 学 ぶ	2 垂直の意味と性質の理解を深める。(1)	<p style="text-align: center;">個人追究・共同追究する場面</p> <ul style="list-style-type: none"> ☞垂直の意味を知り，道路地図の中に垂直関係を見つけたり，棒や紙などの具体物を用いて垂直な二直線を作ったりできるようにする。 ☞垂直には十字以外の交わり方や交わっていない場合があることも理解できるようにする。
	3 平行の意味と性質の理解を深める。(1)	<p style="text-align: center;">個人追究・共同追究する場面</p> <ul style="list-style-type: none"> ☞平行の意味を知り，道路地図の中に平行関係を見付けることができるようにする。 ☞平行の性質の，直線の幅がどこも等しいこと，どこまで伸ばしても交わらないこと，他の直線と等しい角度で交わることも理解できるようにする。
	4 垂直・平行の作図の仕方を考える。(1)	<p style="text-align: center;">個人追究・共同追究する場面</p> <ul style="list-style-type: none"> ☞定義をもとに，垂直や平行な直線のかき方を考えたり，実際に作図したりする場面を位置付けるようにする。
学 び を 振 り 返 る	5 小単元のまとめの問題を解き，学習内容の理解の習熟と確認をする。(1)	<p style="text-align: center;">自分の学びを振り返る場面</p> <ul style="list-style-type: none"> ☞垂直や平行関係にある直線を見付けたりかいたりするなど，正方形，長方形，三角形を垂直や平行の観点で見直す問題を用意しておく。

次単元へのつながり：「四角形」（4年）図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し，平行四辺形や台形，ひし形の性質を調べたり，作図の仕方を考えたりする。